

高 等 学 校	テーマ	ネット社会と望ましい人間関係		
	ねらい	ネット社会でのマナーや様々なコミュニケーションスキルについて考え、望ましい人間関係を築く力を培う。		
	指導のポイント	事前	学習・体験	事後
	<p>【感動の体験】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども同士による傾聴・共感の体験活動をととして、理解し合うことの素晴らしさを感じさせる。 自分の気持ちを素直に表現することにより、分かり合えることを感じさせる。 <p>【感性を育む】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の素直な気持ちをきちんと伝え、それを受けとめてもらう満足感を感じさせる。 <p>【想像力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ネット社会の長所と短所を知り、有効に生かせることに気づかせる。 自分の思いがどうすれば相手に受けとめてもらえるか、相手の立場に立って考えさせる。 	<p>【先生の準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教員自身がコミュニケーション能力を高める体験をしておく。 情報機器使用時における教員自身の失敗談や不愉快な経験等についてまとめる。 教員自身が自尊感情を高める体験をしたり、自己再発見の体験をしておく。 子どもの家庭環境や友だち関係等を把握し、事前事後の個別指導を充実させる。 <p>【教育課程上の位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報 特別活動 総合的な学習の時間 <p>【子どもたちの準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> どんな時に情報機器を活用するか調べてまとめる。 情報機器を使用している時に自分が失敗した体験や不愉快だった経験について、調べてまとめる。 自尊感情を高める体験をする。 <p>【家庭・地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者からの意見を集める。「大人から見た情報機器の怖さ」等 	<p>ネット体験</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査をもとにネットや電子メールの活用について話し合う。 調査をもとにネットや電子メールでの失敗談や不愉快な経験等について話し合う。 <p>ネット社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ネット社会での望ましい人間関係づくりに向けて、心がける点を話し合う。 保護者からの意見「大人から見た情報機器の怖さ」に基づき話し合う。 <p>コミュニケーションスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> アサーション・トレーニングにより自己表現を学ぶ。 <p>構成的グループ・エンカウンターによるふれあい</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己理解を深める。 他者理解を深める。 	<p>【子どもたちの予想される心の動き】</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットは便利だけれど、責任がともなうんだな。 こうやれば自分の気持ちがよく伝わるんだ。 <p>【振り返りカードへの記入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習・体験の後に、子どもたちに自分の心の動きを振り返らせ、振り返りカードに記入させる。 <p>【日常生活での実践・家庭との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> アサーティブな表現を意識したコミュニケーションを心がける。 情報機器の安全で有効な活用を心がける。 <p>【先生の振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ネット社会の長所と短所を理解させ、情報モラルを身につけさせることができたか。 自分の気持ちを素直に表現することにより、分かり合えることを感じさせることができたか。 自分の思いがどうすれば相手に受けとめてもらえるか、相手の立場に立って考えさせることができたか。